

令和 4(2022)年度 箕面市立船場図書館 事業報告書

大阪大学

目次

1. 令和 4(2022)年度実施事業の概要..... p. 1
2. 開館日および開館時間、休館日..... p. 1
3. 利用状況..... p. 2
4. 管理運営についての報告..... p. 3
5. 指定管理者として実施する業務内容についての報告..... p. 4
6. 令和 4(2022)年度に特に重点的に実施するとした業務についての報告.... p. 6
7. 自主事業についての報告..... p. 8
8. 業務の一部を委託する業務内容についての報告..... p. 13

1. 令和4(2022)年度実施事業の概要

箕面市立船場図書館は開館して1年が経った。開館当初の入館者数からそれほど減ることはなく、7月、11月、1月、2月については同程度の入館者数となっている。

新型コロナウイルス感染症対策のため、開館以来閲覧席数や諸室の利用を制限してきたが、段階的に緩和し、3月の時点で閲覧席は全席、複数人で利用する部屋は定員の半分で利用可能としている。

萱野南図書館で行っていた乳幼児向けのおはなし会を9月から再開し、月2回定例で行っている。加えて大阪大学の教員・学生が企画した外国文化に触れる子供向けイベントを3件実施したほか、新たな試みとして大人向けイベントを2件実施した。また、船場生涯学習センターの生涯学習講座として図書館職員による図書館活用のための講座を3件実施した。

図書展示についてはヤングアダルト向け、子供向けテーマ展示、箕面市文化芸術劇場の催し物との関連展示を新たに加えた。

地域に住む外国人の子供が母語で読めるような絵本（箕面市外国人登録者数の多い地域を中心）や英語・フランス語訳された日本マンガなどについて選書のための候補リストを作成し、多文化資料の充実に努めた。

また、箕面市による指定管理者評価が初めて行われた。評価を受けるための利用者アンケート、合議等を箕面市立中央図書館と連携して実施した。

2. 開館日および開館時間、休館日

(1) 開館日および開館時間

開館日	月曜～金曜日	土曜～日曜・祝日
開館時間	午前9時～午後8時	午前10時～午後5時

(2) 開館日数 355日

(3) 休館日

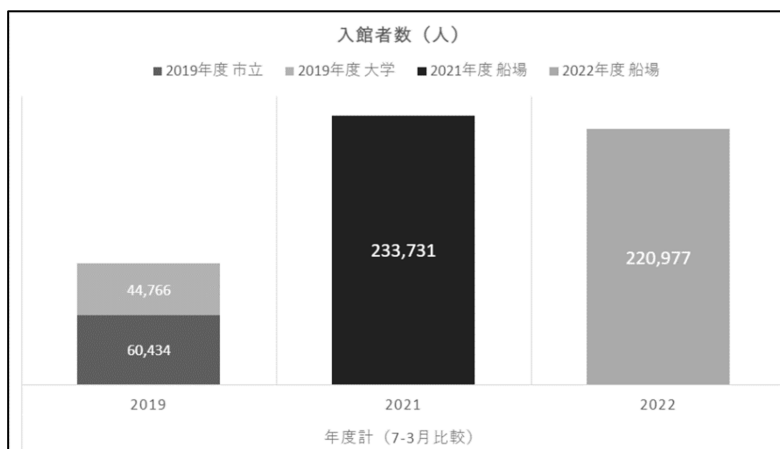
- ① 2022年12月29日(木)から2023年1月3日(火) (年末年始)
- ② 2022年9月19日(月) (大阪大学の停電日、特別清掃日)
- ③ 2022年11月27日(日) (大阪大学の停電日)
- ④ 2023年1月7日(土) (大阪大学の停電日、特別清掃日)
- ⑤ 2023年3月31日(金) (特別清掃日)

3. 利用状況

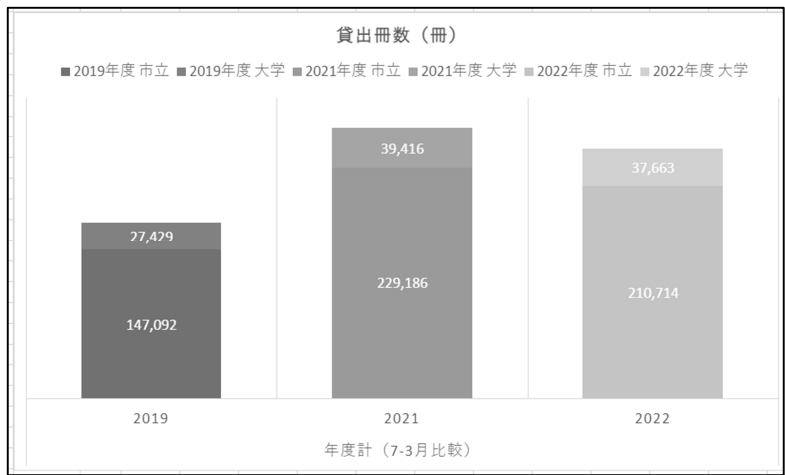
主な利用実績数は、以下のとおりである。

- ① 入館者数：298,053人
※今年度も箕面市立図書館全館中で入館者数が1位となっている。
- ② 箕面市立図書館貸出券の新規発行数：2,933枚
※昨年度に続き、箕面市外在住者への新規発行がほぼ半数である。
- ③ 箕面市立図書館蔵書の貸出冊数：281,339冊
- ④ 大阪大学附属図書館利用者票の学外者（一般・箕面市民）向け発行数：394枚
- ⑤ 大阪大学附属図書館蔵書の学外者（一般・箕面市民）向け貸出冊数：2,376冊
- ⑥ 自習専用席の利用件数：3,968件
- ⑦ AVライブラリーの利用件数：427件
- ⑧ 研究個室の利用件数：507件
- ⑨ グループ学習室の利用件数：85件

○令和元(2019)年度の箕面市立萱野南図書館と大阪大学外国学図書館と、
令和3(2021)、令和4(2022)年度の箕面市立船場図書館の利用状況比較
※通常通りの利用ができた期間を対象とするため、7～3月の比較としている。



令和4(2022)年度の入館者数は、令和3(2021)年度比で94.5%であった。ただし、7月、11月、1月、2月は同程度の入館者数であった。



令和 4(2022) 年度の貸出冊数は、令和 3(2021) 年度比で 92.5% であった。

4. 管理運営についての報告

(1) 管理運営に関する基本的事項

- ① 地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条第1項に規定する公の施設として、市民等の利用に際しては不当な差別的取扱いは行わなかった。
- ② 施設利用者の立場にたって迅速かつ親切丁寧な対応を心がけ、施設利用者の安全を十分に図りながら業務を実施した。
- ③ 関係法令等を遵守した適正な業務を実施した。
- ④ 中央図書館及び他の地域図書館とも連携して、地域の読書活動の推進を図った。

(2) 人員体制について

- ① 「大阪大学附属図書館外国学図書館箕面市立船場図書館長設置内規」により大阪大学附属図書館箕面図書館課長を船場図書館長とし、総括責任者として安全かつ適切な管理運営を行うとともに、関係機関との連絡調整を行っている。
- ② 大阪大学附属図書館箕面図書館課が学内の担当部署となり、課内の市民連携担当が箕面市と大阪大学にまたがる企画や連携に係る職務を行っている。担当する職員は、司書資格とともに図書館職員としての専門的又は技術的な知識等を有している。
- ③ 施設の管理及び運営については、大阪大学職員が行う日常管理のほか、大阪大学とPFI箕面船場まちづくり株式会社の間で締結した「箕面市立船場図書館及び箕面市立船場生涯学習センターの維持管理業務に関する協定書」に基づき、PFI箕面船場まちづくり株式会社が対応しており、業務に支障がない十分な人員が配置されている。

(3) その他関係法令の遵守

業務の遂行にあたって、次の関連する法令等を遵守した。

- ① 地方自治法
- ② 労働基準法（昭和22年法律第49号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）ほか労働管理関係法規
- ③ 個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）
- ④ 箕面市情報公開条例（平成17年箕面市条例第2号）
- ⑤ 箕面市個人情報保護条例（平成2年箕面市条例第1号）

- ⑥ 消防法（昭和23年法律第186号）
- ⑦ 図書館法（昭和25年法律第118号）
- ⑧ 箕面市立図書館条例（昭和41年箕面市条例第15号）及び箕面市立図書館管理運営規則
- ⑨ その他関連する法令等

5. 指定管理者として実施する業務内容についての報告

(1) 図書館サービス業務

① 開館・閉館業務

「2. 開館日および開館時間、休館日」における開館日について開館、閉館業務を行った。

② 図書館窓口業務

資料の貸出・返却・予約に関すること、利用者登録、利用案内、書庫出納及び利用管理、障害者サービス、複写サービス、諸室の利用受付・管理等を行った。貸出冊数、利用者登録数は「3. 利用状況」を参照。

③ 子ども読書活動推進業務

A) 箕面市の他の図書館と同時期に下記の児童書展示を行った。

	タイトル	期間
1	課題図書（読書感想文コンクール）	2022年7月14日～8月31日
2	箕面・世界子どもの本アカデミー賞	2022年8月10日～11月10日

なお、課題図書（読書感想文コンクール）については、過去の候補作も合わせて展示を行った。

B) 以下の学校連携活動を行った。

- ・ 箕面市立中小学校3年生の見学(児童115人、教員6人)
2022年5月9日(月)9:30～10:00
館内案内
- ・ 箕面市立萱野東小学校3年生の見学(児童134人、教員8人)
2022年9月21日(水)9:30～11:30
館内案内と図書の貸出
- ・ 大阪府立箕面支援学校小学1年生の見学(各回児童5人、教員6人)
2022年9月22日(木)、29日(木)13:30～14:00
絵本の読み聞かせと図書館見学
- ・ 箕面市立萱野小学校3年生の見学(児童130人、教員8人)

2022年10月25日(火)9:30~11:30
館内案内と図書の貸出

(2) レファレンス業務

利用者の資料探索の補助・支援を行い、市内外の関連機関等への照会・案内を行った。

レファレンス件数：5分以内 2,188件 5分以上 126件

(3) 蔵書管理業務

利用しやすい書架を維持するため、日常的な書架整理、書架見出しや書架サインの整備に努めた。また、不明図書の調査、破損図書の修理・買い替え、保存期限が過ぎた雑誌の廃棄・移管処理を市内他館に確認しながら行った。

(4) 図書館情報システム運用管理業務

個人情報の取り扱いに留意した上で、図書館情報システムを適切に運用した。なお、委託業者を含め職員全員が個人情報保護に関する研修を受講し、確認テストを受けた(年1回実施)。

(5) カフェスペース運用管理業務

館内のカフェ「ALOHA CAFE Pineapple みのお船場店」について、利用者が快適に利用できるように運用管理している。

(6) 施設維持管理業務

① 施設及び附属設備等の日常点検、保守点検

「令和4年度 箕面市立船場図書館施設・附属設備等の維持管理報告書」の通り実施した。

② 施設の清掃

「令和4年度 箕面市立船場図書館施設・附属設備等の維持管理報告書」の通り実施した。

③ 施設の保安警備

業務委託先の警備会社が、毎日7回、図書館内の巡回を行い、異常事態発生有無について報告を行った。また、隣接の外国学研究講義棟1階守衛室に常駐し、緊急事態発生に備えている。

④ 掲示物の掲示・回収

箕面市立図書館作成の「掲示物・ちらしの管理」マニュアルに準じて適切に行った。

- ⑤ 備品類の管理・運用
適切に管理・運用を行った。
- ⑥ その他施設及び附属設備等の利用や維持管理に関する業務
適切に管理・運用を行った。

6. 令和4(2022)年度に特に重点的に実施するとした業務についての報告

(1) 子ども読書活動の推進

2階にぎやかエリアにある季節の絵本展示を毎月行った。箕面市の指定管理者評価に係る合議でにぎやかエリアの飾り付け、絵本の紹介について希望があったため、季節ごとの飾り付けを秋から開始し、絵本の紹介については、吹き抜け階段下にコーナーを設けて以下の展示を行った。利用者の目につきやすい場所であり、非常によく借りられた。

タイトル	期間
松居直さんが選んだ絵本	2022年11月18日～12月28日
インドのものがたり絵本	2023年1月18日～1月31日
ハンガリーの絵本	2023年2月1日～2月28日
「親子で読んでほしい絵本大賞」の本	2023年3月1日～3月30日

(2) お話し会事業の実施

萱野南図書館で行っていた乳幼児向けのおはなし会（「0・1・2さいはじめてのおはなし会」）を9月から再開し、毎月第2、第4月曜日の11時から30分を行っている。令和4(2022)年度は12回行い、延べ140人の参加者があった。

同じく萱野南図書館で行っていた「おはなし会スペシャル」を再開し、12月10日（土）11:00～11:30に行った。事前予約制とし、当日は親子10組28人の参加があった。萱野小学校で読み聞かせ活動を行っている「おはなしサークルたんぽぽ」と、「0・1・2さいはじめてのおはなし会」担当ボランティア、船場図書館職員の合同で行ったことで、地域団体と連携した催し物ができた。

(3) インターネットを通じた積極的な情報発信

船場図書館ホームページを通じて日々のお知らせのほか、図書展示リストを公開するなどして利用者の関心に即した情報発信を行った。

(4) 大阪大学との連携

① 大阪大学の教員・学生が企画した外国文化に触れる子供向けイベントを3件実施した。

A) 大阪大学夏まつりでの学生との合同企画「海外の絵本を読もう！」

【日時】2022年7月9日(土) 第1部:13:00~13:30・第2部:15:00~15:30

【場所】3階 ラーニング・コモンズ 601号室

【企画運営】大阪大学夏まつり実行委員会

【参加者数】子ども19人と保護者15人

【内容】1)トルコの昔話絵本の読み聞かせ、2)トルコのクイズ、3)トルコの民話の紙芝居 4)世界の絵本の展示

B) 「サワッディー！知りタイ・タイの文化！」

【日時】2022年11月26日(土) 11:00~12:00

【場所】2階 にぎやかエリア

【主催】大阪大学外国語学部タイ語専攻

【参加者数】子ども20人と保護者(15組)

【内容】1)タイ絵本読み聞かせ、2)タイの文化体験工作

C) 「あそぼう！ハンガリーのカーニバル」

【日時】2022年2月18日(土) 11:00~12:00

【場所】2階 にぎやかエリア

【定員】子ども20人と保護者

【主催】大阪大学外国語学部ハンガリー語専攻

【内容】1)絵本「ラチとらいおん」の読み聞かせ、
2)ハンガリークイズ、3)カーニバルの仮面づくり、4)カーニバルのパレード

A)については、大阪大学夏まつりの実行委員の図書館企画担当と連携して行った。B)、C)については専攻所属の学生によるものでクイズや工作については、子どもたちにわかりやすく外国文化を伝えられるよう工夫しており、大変好評であった。なお、B)は「大阪府立中央図書館アジアの絵本貸出セット(タイ絵本セット)」を使用した。箕面市立図書館の連絡便を使用することで有効に利用できるようになった。

② 大阪大学の教員・学生が企画した外国文化に触れる大人向けイベントを2件実施した。

A) 「インドの詩と音楽」

【日時】2023年1月22日(日) 14:00~15:00

【場所】4階会議室

【主催】環インド洋地域研究プロジェクト阪大拠点 HINDOWS

「文学・思想の混交性と創造性」

【参加者数】12人

【内容】1) インドの詩についての講義、2) インド楽器の演奏実演(大阪大学人文学研究科教授による) 3) インドの絵本の展示(「大阪府立中央図書館アジアの絵本貸出セット(インド絵本セット)」と大学図書館の資料を展示)

B) 「阪大生がリポートする台湾」

【日時】2023年3月12日(日) 13:30~15:30

【場所】3階 ラーニング・コモンズるくす

【主催】大阪大学外国語学部台湾研究講座

【参加者数】24人

【内容】1) 大阪大学学生による台湾に関する報告4件(うち3件は卒業論文のテーマに沿った報告)、2) 交流会(台湾に関する情報交換等)

A) については、大阪大学人文学研究科教授が詩歌と音楽を切り口にインドの芸術や美意識を紹介した。B) については学生の卒業論文等を元に、現代の台湾を紹介し、その後留学生も交えた交流会を行った。共に事前申込制だったが早いうちに定員となり関心の高さが伺えた。

③ 大阪大学が船場生涯学習センターで開催した講座に関連する図書の展示を以下のとおり行った。

タイトル	期間
アフリカの今を知る	2022年10月14日~12月11日
緒方洪庵の取り組んだ薬学：その発展	2022年11月16日~12月21日
音・音楽について考える	2022年12月14日~2023年3月12日

7. 自主事業についての報告

(1) 開館時間の延長

開館時間について、「2. 開館日および開館時間、休館日」のとおり、午前九時から午後八時（土曜日、日曜日および国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日は、午前十時から午後五時）までに延長した。

(2) 開館日の拡大

「2. 開館日および開館時間、休館日」のとおり、月曜日も開館した。

(3) 大阪大学蔵書の利用

図書館に所蔵する大阪大学の蔵書について、市民の利用に供した。「3. 利用状況」に示した通り、大阪大学蔵書を市民に貸し出した冊数は2,376冊であった。

(4) 教育研究活動の実施

図書館の業務に支障のない範囲において、大阪大学の教育研究活動を行った。

(5) その他

① 船場生涯学習センターにおける図書館利用講座

図書館職員による無料の生涯学習講座を、船場生涯学習センターで3件実施した。うち1件は特定テーマを扱った新たな内容を開発した。

A) 図書館活用法—情報検索と図書館利用のコツ—

【日時】2022年6月28日（火）10:30-12:00

【場所】船場生涯学習センター 6階 多目的室3AB

【参加者数】27人（申込者が定員を超過したため抽選）

【内容】

1. 講師による講義（60分）

第1章 情報検索と図書館利用のコツ

第2章 大学の蔵書の特徴と利用方法

第3章 図書館業界の最新トピック紹介

2. 1階書庫ツアー（30分）

B) 図書館で調べる—人物・テーマ編—

【日時】2022年8月26日（金）10:30-12:00

【場所】船場生涯学習センター 6階 多目的室3AB

【参加者数】21人

【内容】

次の2部構成で講義を行った。

1. 人物編：「人」に着目して、ある人物が書いた本、その人物について書かれた本や記事を探すための方法を知る。
2. テーマ編：「内容」に着目して、あるテーマに関する本や情報をできるだけ広く探す方法を知る。

C) 図書館活用法—情報検索と図書館利用のコツ—

【日時】2023年2月21日（火）10:30-12:00

【場所】船場生涯学習センター 5階 多目的室3AB

【参加者数】32人

【内容】A)に同じ

② 繁忙期の自習専用席を船場生涯学習センターに設置

箕面市在住・在学の中学生・高校生向けの自習専用席を3階に設けているが、大阪大学の試験期間中および中学生の夏休み期間については図書館内の閲覧席数が不足することを考え、以下の期間について、船場生涯学習センターの部屋を使用した。なお、その経費は大阪大学が負担した。

夏季：2022年7月13日（水）～8月24日（水）

冬季：2023年1月4日（水）～2月8日（水）

*上記の火～金曜日（土日は大学の授業がなく、月曜日は船場生涯学習センターが休みのため）

③ 図書展示

5(1)③、6(1) 6(4)③で報告した他、以下の図書展示を行った。新たにヤングアダルト向け展示を始めたほか、大阪大学外国語学部主催のイベント、箕面市文化芸能劇場公演に関連した展示も行い、連携を深めることができた。

テーマ展示（2階一般エリア）

タイトル	期間	蔵書
「沖縄」－本土復帰50周年－	2022年4月15日～5月15日	市蔵書
「茶」の本－千利休・生誕500年－	2022年5月16日～6月15日	市蔵書
時間	2022年6月16日～7月15日	市蔵書
ひらく	2022年7月16日～8月15日	市蔵書

水	2022年8月16日～9月15日	市蔵書
筋肉	2022年9月16日～10月15日	市蔵書
食べる	2022年10月16日～11月15日	市蔵書
鉄道-開業150年-	2022年11月16日～12月15日	市蔵書
「縁起」	2022年12月16日～2023年1月15日	市蔵書
さよなら令和4年～2022年見送った人びと	2022年12月14日～12月28日	市蔵書
夢をかなえる方法	2023年1月16日～2月15日	市蔵書
野球を楽しむ	2023年2月16日～3月15日	市蔵書
「本屋大賞」の本 2023	2023年3月1日～4月15日	市蔵書
春、彩りの色いろ	2023年3月16日～4月15日	市蔵書

ヤングアダルト展示 (2階にぎやかエリア)

タイトル	期間	蔵書
新学年スタート!	2022年4月5日～6月30日	市蔵書
クセがすごい本	2022年7月1日～8月31日	市蔵書
「新書」を読んでみよう	2022年9月1日～10月31日	市蔵書
煮詰まったときに読む本	2022年11月1日～12月28日	市蔵書
進路・将来を考える	2023年2月16日～4月15日	市蔵書

専攻語図書リレー展示 (4階展示スペース)

タイトル	期間	蔵書
ロシア語	2022年10月11日～10月31日	大学蔵書
ハンガリー語	2022年11月1日～12月4日	大学蔵書
中国語	2022年12月5日～2023年1月9日	大学蔵書

LS (ラーニング・サポーター) 選書展示 (3階ラーニングコモンズるくす)

タイトル	期間	蔵書
LS Recommended Books ～2022 夏～	2022年5月31日～10月31日	大学蔵書
LS Recommended Books ～2022 冬～	2022年12月1日～未定	大学蔵書

大阪大学夏まつりコラボ企画展示 (2階にぎやかエリア)

タイトル	期間	蔵書

日本語で読める海外の絵本	2022年7月1日～7月18日	市蔵書
海外の本を読んで旅をしよう！	2022年7月1日～7月18日	大学蔵書

外国語学部オープンキャンパス連携展示（3階展示コーナー）

タイトル	期間	蔵書
「星の王子さま」17か国語の翻訳本展示	2022年8月15日～8月23日	大学蔵書

映画字幕翻訳講座関連展示（3階展示コーナー・2階一般エリア）

タイトル	期間	蔵書
アジア映画!!!!!!! 14冊 + α	2022年10月24日～11月11日	大学蔵書
字幕・翻訳・映画	2022年10月14日～11月14日	市蔵書

高野秀行氏講演会コラボ企画展示（3階展示コーナー）

タイトル	期間	蔵書
高野秀行氏講演会コラボ企画展示	2022年11月16日～12月7日	大学蔵書

箕面市文化芸能劇場公演関連展示（2階一般エリア）

タイトル	期間	蔵書
脚本家の仕事	2022年8月3日～9月11日	市蔵書

④ 公立図書館司書を対象とする研修への対応

以下の団体の依頼に基づき、当館の取り組みのうち、主に図書館移転、指定管理、公立図書館と大学図書館の連携に関することについて講演を行い、館内ツアーを実施した。

A) 大阪府図書館司書セミナー「箕面市立船場図書館の運営：指定管理者としての取組から」

【日時】 2022年11月30日（水）14:00～16:00

【受講者数】 39人

【依頼元】 大阪府立中央図書館

B) 京都府図書館等連絡協議会実務研修（中部会場）「公共図書館と大学図書館の連携—箕面市立船場図書館と大阪大学外国学図書館の一体運営を例に—」

【日時】 2023年1月20日（金）14:00～16:30

【受講者数】 15人

【依頼元】 京都府図書館等連絡協議会

⑤ 多文化資料の選書候補の作成

箕面市が船場地区を文化芸術国際交流拠点にする取組の一環として、箕面市立図書館が選書するための多文化資料の候補を、箕面市外国人登録者数国籍別一覧を参考に作成した。その結果、韓国・中国・インドネシア・タイ・ベトナム・フィリピン・ビルマの児童書（主に日本の絵本の翻訳版）計 378 冊と、英語・フランス語に翻訳された日本のマンガ 8 タイトル 96 冊を船場図書館の資料とすることができた。

8. 業務の一部を委託する業務内容についての報告

「箕面市立船場図書館の管理運営に係る協定書」第 8 条の規定に基づき、質の高いサービスの展開及び図書館施設の保全と利用者の安全を図るため、箕面市に事前に承認を得た上で、以下の業務について民間業者に委託を行った。

A) 平日 17:00～20:30 および土曜日、日曜日、祝日における図書館サービス業務

B) 警備業務

A) については、開館初年度の業務仕様書を改善したものにに基づき委託業者の公募を行い、令和 4(2022)年度から 3 年契約で安定した運用を行うこととした。業務施行状況や利用者からの声に基づく業務改善点を委託業者と共有し、継続的に図書館サービス水準の向上を行った。なお、A) に記載の時間帯には、大阪大学の図書職員を配置し必要な業務に対応している。

B) については、これまでの大阪大学警備業務を元に、当館における有効な巡回警備を反映させた業務仕様書を作成した。実施状況については「5. 指定管理者として実施する業務内容についての報告」に記載したように問題なく行われた。